

保護者各位

～ 29年度 意見・要望まとめ～

前年度の意見・要望をまとめましたのでご報告致します。

29年度の意見・要望数は1件です。

主な内容は「保育士の不注意と保育の仕方」1件です。

「保育士の不注意」については保育士の不注意で保育士が持っていたソフトブロックが子どもに当たってしまったので今後、周辺に子どもがいなくな十分に注意していくことで改善しました。ソフトブロックが当たってしまった子どもと保護者には担任より謝罪をし、クラス間でも確認していきましました。「保育の仕方」については保育士の子どもに対する言葉がきついということと、1クラスに大人数の子どもがいるので保育室が豚小屋のように見えるとのこと。クラス間でも話し合いが持たれ、子どもに対する言葉掛けについてはできるだけ少人数で活動をすることで、落ち着いた保育とした、子どもに対する言葉掛けはおだやかを心掛けるようにした。大人同志の打ち合わせ等の活動を減らした。また、言葉掛け・会話については保育士間で注意するようにした。クラスの保育形態は朝早い時間から活動場所やコーナーを分けて1つの部屋やコーナーで遊ぶ人数を調節して少しでもクラス内の人数を減らして落ち着いた保育ができるように配慮した。

前年度も本園の保育方針にご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

平成30年5月28日

双葉保育園園長 横地みどり